

学校紹介

本校は1975年（昭和50年）4月1日に開校しました。校区は三つの自治体（海蔵地区、大矢知地区、三重地区）のそれぞれの一部にまたがっています。垂坂丘陵をはさみ、丘陵上の団地（1960年代頃から造成）と旧村の南側の小杉、北側の垂坂からなっており、旧自治体とのつながりを持ちながら、新しい自治体を形成している地域です。こうした経緯の中、大谷台小学校は地域の方々の要望から生まれた学校であり、自分たちでつくりあげてきた「私たちの学校」と思っている方々が地域には多くみえます。

本校は、ここ十数年来、地域とのかかわり、地域と連携した学習の展開を大切にしてきました。地域には、学校教育活動に協力してくださる方が大勢いらっしゃいます。そして緊密な協力関係をつくってきました。その一端をご紹介しますならば、子どもたちが地域で活躍されている方々を訪ねてお話を伺ったり、地域の方にゲストティーチャーとしてご来校いただき、ともに活動する場を積極的に設けたりしています。また、登下校の見守り隊をはじめとして子どもたちと温かく接してくださる自治会、高齢者の方々が多数みえます。こういった地域とのかかわりが、「豊かな心と健やかな体で、主体的に学び合う子どもの育成」の土台になっています。